



2021年12月10日

各位

東京都八王子市美山町2161番地21
株式会社 菊池製作所
代表取締役社長 菊池 功
(コード番号：3444)

問合せ先 取締役経営企画部長 乙川 直隆
電話 042-649-5921

2022年4月期 第2四半期（累計）における業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2021年6月14日に公表いたしました2022年4月期第2四半期（2021年5月1日～2021年10月31日）の連結業績予想および個別業績予想と本日公表の実績値について差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年4月期第2四半期（累計） 連結業績予想と実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,437	△381	△444	△414	△34.27
実績(B)	2,475	△324	△446	△379	△31.44
増減額(B-A)	39	56	△2	34	2.83
増減率(%)	1.6%	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年4月期第2四半期)	1,879	△422	△506	△624	△51.69

2. 2022年4月期第2四半期（累計） 個別業績予想と実績との差異

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,002	△248	△248	△20.58
実績(B)	2,044	△149	△293	△24.26
増減額(B-A)	42	98	△44	△3.67
増減率(%)	2.1%	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年4月期第2四半期)	1,639	△270	△408	△33.80

3. 差異の理由

連結業績および個別業績について、新型コロナウイルスの影響による市場不況は緩やかながら回復傾向にあり、試作・金型製品ならびに量産製品全般においての受注は前年同期に比べ改善し、売上高ならびに営業利益、個別経常利益は、2021年6月14日の公表数値を上回りました。一方、連結業績において、持分法適用関連会社の販売低迷による売上高の減少、研究開発推進などによる損益悪化を受け発生した持分法による投資損失などが前回公表数値に予想していた数値より増加し、経常利益はわずかに下回り、投資有価証券売却益等の特別利益の計上により、親会社株主に帰属する四半期純利益は公表数値を上回りました。また、個別業績において、関係会社株式評価損などの特別損失を計上したため、四半期純利益は公表数値を下回りました。

なお、連結通期業績予想および個別通期業績予想への影響につきましては、他の要因も含め現在精査中であり、業績予想の修正が必要と判断される場合には速やかに開示いたします。

以上